

# 大友氏顕彰会だより おおとも

第 52 号

理事長 牧 達夫  
編 集 溝部幸祐



## 令和三年度「会費」の納入

本年度の会費については、昨年度末から現在までに多数の方々が納入されていますが、まだ会費を納入されていない会員は、なるべく早めに納入をお願いします。

- ① 法人会員 1 口 5 0 0 0 円  
( 昨年度実績の請求書を同封します )
- ② 個人会員 1 口 3 0 0 0 円

## 定例学習会 (案内)

会員学習発表の場として「定例学習会」を、原則として毎月・第一土曜・午後 1 時 3 0 分 から開催しています。( 5 月は連休 1 月は正月で休み )

- 会場 南蛮豊後交流館・研修室
- 住所 大分市顕徳町 3 - 2 - 4 5
- ① 6 月 5 日 ( 土曜 ) 1 3 時 3 0 分

- ② 7 月 3 日 ( 土曜 ) 1 3 時 3 0 分
  - ③ 8 月 7 日 ( 土曜 ) 1 3 時 3 0 分
- 参加費 3 0 0 円 ( 資料代 )
- \* 事前の連絡等は不要ですので、ご自由に参加してください。

## 会員の拡大について

N H K 大河ドラマ実現には、地元住民の盛り上がりが必要視されるので、本年度も「会員の拡大」を重点に活動。会員皆さまのご協力をお願いします。

- ① 会員拡大目標 3 0 0 人 ( 現 2 5 9 人 )
- ② 「入会申込書・会リーフレット」を同封
- ③ 友人・知人に声をかけて、会員の拡大にご協力をお願いします。

## 大友氏 N H K 大河ドラマ化推進 フォーラム in 大分 ( 報告 )

令和 2 年 1 0 月 2 4 日 ( 土曜 ) 開催

### ◎ パネルディスカッション

パネラー

坪根 伸也 大分市教育委員会審議監

兼文化財課課長

若杉 孝宏 大友氏顕彰会副理事長

大河ドラマ推進協議会事務局長

佐藤 弘俊 大友氏顕彰会副理事長

大河ドラマ推進協議会事務局

コーディネーター

牧 達夫 大友氏顕彰会理事長

大河ドラマ推進協議会会長

藤田 賢治 大友氏顕彰会幹事

### 第一部 関東と源頼朝公と大友能直公

牧 / 目指す大河ドラマは大友宗麟の一代記ではなく、大友氏 4 0 0 年の歴史ドラマにしたいと考えている。

鎌倉幕府が成立する前、九州は平氏方だったが、緒方三郎惟栄が源氏方に変わった

ことから、兄の臼杵二郎惟隆や弟の佐賀四郎惟憲ら臼杵三兄弟が源平合戦で活躍し、源氏方が勝利した。

合戦後、義経が頼朝に追われたとき、緒方惟栄は豊後岡城に入れようと大物浦(兵庫県尼崎)まで逃げて来た義経・静御前・弁慶ら主従を船に乗せて出港する。しかし夜半から突然の嵐となって全ての船が転覆し、豊後への入国は挫折してしまう。

もし、このとき義経一行が豊後に入国していたら、日本の歴史は大きく変わったことだろう。

若杉/源平合戦は1180年4月、後白河法皇の二男・以仁王の「平氏打倒」の令旨により、源頼朝が立ち上がったことから、緒方惟栄が平氏方から源氏方へ変わり、平氏方の大宰府を襲撃したり、宇佐神宮を焼き討ちする。

また、源氏方に兵船82艘を提供したりして、壇ノ浦決戦で源氏方が勝利する。

その後、頼朝は1185年(昔は1192だった)が、鎌倉幕府を開く。

### 「パネルディスカッションの風景」



坪根/目指す大河ドラマは、大友宗麟中心から大友氏400年の歴史ドラマになると

「もし、義経一行が豊後に入国していたら…」について歴史に「もし…」は無い。

佐藤/吉野山で義経一行と別れた静御前はやがて捕えられ鎌倉に送られ、鶴岡八幡宮に舞を奉納した。

よし野山 みねの白雪 ふみわけて

いりし人の あとぞ恋しき  
しづやしづ しづのをだまき くり返し

昔を今に なすよしもがな  
頼朝の前で、義経を慕い続ける想いを歌い舞ってみせた。

○「大友氏はどこから来たの?」、大友氏初代・能直が住んでいた相模国大友郷(神奈川県小田原市東大友町・西大友町)から鎌倉初期に豊後へ来て戦国末期まで400年間統治した。

牧/大友能直公の出生の秘密について、①頼朝の落胤説②頼朝の無双の寵児③頼朝の筆頭補佐官④頼朝は能直に「左近将監」という高い格付を与えた等々から頼朝の実子だと思いがどうか。

若杉／私も近頃は「頼朝の落胤説」に傾いている。能直は奥州合戦に行っており、養父の中原親能ちかよしが手柄を立てさせたいと頼朝に頼んだようだ。

坪根／頼朝が北条政子と結婚する前、伊豆に流罪となった頼朝の世話をした娘（利根局）との子が能直だと思われる。



【坪根 伸也 氏】

牧／將軍・源頼朝が「富士の巻狩り」を実施する前に、大友能直の所領地・久住山で巻狩りの練習をしたようだ。

若杉／久住山は殺生禁断の地だったが、將軍・頼朝の命なので特別に巻狩りが許され

派遣された武将らは多くの獲物を得て満足した。この巻狩りで殺害された動物の霊を供養するため寺号を「久住山 猪鹿狼寺いからじ」にしたと伝わっている。

○富士の巻狩りでは、曾我兄弟の襲撃に遭い、父の仇として工藤祐経すけつねが討たれる。その際、頼朝が戦おうとするが、能直が大將の出る幕ではないと押しとどめ危難を救った。



【若杉 孝宏 氏】

牧／曾我五郎の刀が何故か国東（田原家）にあると聞いたので、後日確かめに行きたい。

○豊後大友氏初代の能直公は豊後に来たことがないとされているが、勝光寺しょうこうじ（大分市

竹中）には能直公が来て建立したと伝えられているし、他にもいくつか来たことが伝えられているようだ。

若杉／將軍・頼朝らの記録が書かれた吾妻鑑（東鑑）の中で、能直の行先記録が書かれていない空白期間が5回・18年間あるので、このとき豊後に来ていたことが考えられる。

牧／再来年（2022）は能直公が没して800周年になるので何かやろうと思う。

第二部 天友3代・頼泰公、蒙古合戦で

### 活躍

牧／大友氏3代・頼泰よりやすから豊後に定住したといわれている。蒙古襲来で幕命により頼泰（鎮西東方奉行）は、少弐経資しょうにこつやすけ（鎮西西方奉行）とともに全軍を指揮し、文永ノ役（1274）、弘安ノ役（1281）で、関東から引き連れた御家人と、九州武者の力で勝利した。

坪根／元寇（文永・弘安ノ役）は2回とも苦戦したが、神風が吹いて勝利したというのは事実ではない。台風は来たが、その後も合戦が続いていたことが最近分かった。

若杉／昭和16年（1941）に始まった第二次世界大戦で、日本の軍部がこのときの「神風」を利用した。

○1222年に生まれた大友頼泰は、蒙古合戦の前に、何回か豊後に来ている。北条泰時やすときが制定した貞永式目（1232）に習い、頼泰は豊後に新御成敗状（1242）を制定している。

佐藤／大友頼泰をモデルにした「百合若大臣伝説」があり、これを子供神楽で2018春祭りや2020秋祭りで演じている。

牧／これからは頼泰公で豊後を盛り上げていきたい。

第三部 「天友21代・宗麟公、栄光と挫折

の波乱万丈の人生」

牧／大友宗麟の大分での評価は「なぜあんな宗麟を顕彰するのか」など酷いものであった。宗麟公の評価が上がったのが、平成28年（2016）6月18日から始まった安部龍太郎の『宗麟の海』が大分合同新聞に連載されてからだだった。翌年5月24日の最終回（336回）まで、約1年間に及ぶ新しい宗麟像が描かれた新聞の連載やその年の9月に単行本『宗麟の海』が発刊されて以降、宗麟公の評価が徐々に上がった。

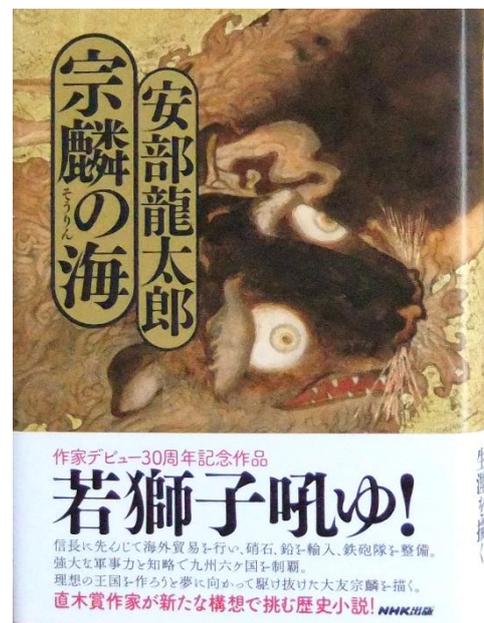


安部龍太郎

坪根／大分市元町の万寿寺跡まんじゆじや、大友氏館などの遺跡発掘作業は22年経つが、府内古図のとおり地下に眠っていたことが分かった。府内は5千軒の家が立ち並ぶ大都市で、いろいろ具体的な物も発掘できた。

牧／「三階崩れの変」について、父・義鑑よしあきは後継者としていた嫡男・義鎮よししげから側室の子・塩市丸を後継にしようとしたことから発生したが。

若杉／塩法師丸（のち宗麟）を後継者として育ててきたはずだが、いつの間にか塩市丸に後継を変えたようだ。義鎮が16歳の





【佐藤 弘俊氏】

とき、父・義鑑が来航したポルトガル人を殺して宝物を手に入れようとしたとき、それを聞いた義鎮は「ポルトガル人を殺せば今後ポルトガル船が豊後に来なくなるので殺すべきでない」と諫言した。

牧／このように賢い義鎮を後継者にしたら義鑑が思うように操れなくなると思ったのだろうか。

佐藤／「二階崩れの変」は義鑑が4人の家臣を呼び出し、「塩市丸を後継者とする」と宣言したが4人とも反対して席を立つ。怒った義鑑は近習に命じて、反対した斎藤

播磨守と小佐井大和守を殺害した。これを知り身の危険を感じた津久見美作守と田口蔵人佐は、逆に館に侵入し、二階に寝ていた側室と塩市丸を殺害、義鑑も負傷し義鎮を後継にする等の置き文を残して2日後に死去した。津久見氏と田口氏は、その場で近習に討ち取られるという大事件が発生した。

坪根／この事件は謎が多い。義鑑の置き文についても重傷者が書けるのか。義鎮の事後処理が鮮やか過ぎる。

牧／この謎が多い「二階崩れの変」を大河ドラマでどのように表現するかが課題となる。

○ザビエルとアルメイダについてどう表現するか。

佐藤／慈父のようなザビエルとキリスト教の信仰に衝撃を受けた義鎮。ザビエルは日本を出国した後、約束通り宣教師を次々に送って来た。

その中で、アルメイダは以前商人をして



【藤田 賢治氏(左)、牧 達夫氏(右)】

いた関係で大金を持っていたので、育児院や病院を大友館の近くに建てた。行動力のあるアルメイダは義鎮の紹介により、広範囲に宣教して回った。アルメイダと宗麟との友情は生涯続いた。

牧／義鎮は府内から臼杵へ行ったが、なぜ臼杵に移ったのか。

若杉／府内大騒動と呼ばれる謀反事件が2回(1553・1556)も起きた。1556年の府内大騒動中、義鎮は臼杵丹生島に避難していた。

そして毛利元就との戦いが激しくなると府内では安心できないとして1562年、義鎮は突然出家し「瑞峯宗麟」と号し臼杵丹生島に居城を移した。臼杵には若林水軍がいたし、丹生島の方が府内よりも防御に適していた。

牧／宗麟は、臼杵に寿林寺を建立(1563)し禅宗を信仰していたが、キリスト教信仰との関係はどうなのか。

坪根／京都の大徳寺に大友宗麟の塔頭・瑞峯院があり、禅宗も真剣に信仰していた。

若杉／宗麟は「人間とは何か」について究めようとしており、禅宗を信じることと、キリスト教を信じることに矛盾を感じていなかったのではなからうか。

牧／宗麟は將軍・足利義輝や織田信長との

親交が深いものがあるが、義輝や信長に極秘で会ったことがあるのでは。

若杉／宗麟は將軍・義輝の相伴衆となり、1回か2回は京へ行って義輝や信長に会ったのではないか。毛利元就との長い戦い(10年戦争)の中なので、極秘とされたことが想像される。

牧／宗麟は義輝に南蛮銃や大金を贈ったり信長にお盆を贈ったり名馬を貰ったり、大砲も信長に贈ったりしている。

○宗麟と奈多夫人との仲はどうなのか。奈多夫人は宣教師からイザベルといわれたようだが。

佐藤／奈多夫人は2番目の奥さんで、1番目は一色家の娘で、父・義鑑による政略結婚なので離婚した。奈多夫人は自分で迎えた奈多人幡宮の娘で、8人の子供が生まれるほど仲が良かった。

また宣教師からイザベルと言われるほどキリスト教に反発したのは、宣教師カブラルが日本の風習を無視した高圧的な布教を

したためで、カブラルがいなくなったらキリスト教を理解するようになった。

牧／毛利元就との戦いが10年余り続いたが、謀略家の毛利元就に対し、毛利氏の全軍が九州北部に出兵していたスキを突き、宗麟は預かっていた大内輝弘軍をガラ空きの山口へ送り込んだ。仰天した毛利元就は毛利全軍を九州から撤退させて、大内輝弘を討ち取る。それ以降、九州には毛利軍を出兵できなかった。

若杉／1569年5月、毛利の大軍が2武将の兵のみで守る立花山城を攻めて来た。その連絡を受けた宗麟は、立花山城を守る武将らに毛利軍に降参しろと命じた。毛利軍は降参した大友兵を殺さずに大友方へ送り返した。

同年11月、大内輝弘軍がガラ空きの山口へ侵入し、毛利軍が九州から総引き上げをしたとき、大友軍は撤退する毛利軍を追撃して1万9千人を討ち取った。

このとき、立花山城に取り残された毛利軍の2武将の兵を、宗麟は殺さずに山口へ

送り返しお返しをする。この事実を大河ドラマに取り上げたい。

牧／1578年9月の日向合戦で大友軍が島津軍に大敗した原因は。

佐藤／1569年、最終的に毛利軍に勝利したという過信。および1578年4月の島津側に寝返った延岡・土持親成を討伐し北日向を平定したという過信があった。

若杉／人望がない田原紹忍に、日向合戦の全権を任せたことが原因だと思う。

藤田／大友宗麟の評価についてはどうか。

若杉／家臣への思いやりがあり、寛大な人であった。宗麟は戦場にいる家臣に、ねぎらいの言葉を必ず入れている。

佐藤／九州全体がB V N G Oと描かれているように、ヨーロッパでは宗麟が一番有名な日本人だった。

宗麟は文化人で絵画・けまり・茶をたし

なみ、キリスト教の信仰に邁進し、戦争のない理想国家を建設しようとした。外国の選挙にも関心があり宣教師に聞いている。

坪根／評判の悪い宗麟だが、歴史は見直されていくもので、宗麟公も同じように見直されるようにしたい。

牧／宗麟は日本一の大名、海外通、海外で一番人気、出世が早かった、権力を使わなかった、寛容な精神、貿易で大金持ち、亡くなる前は貧乏だった。

#### 第四部 義と勇の武将・立花宗茂

牧／立花宗茂についてはどうか。

佐藤／宗茂は大友一族・吉弘氏の出で、島津軍と戦い壮烈な死を遂げた宝満・岩屋城主の高橋紹運の長男で、大友随一の名将・立花道雪（戸次鑑連）の養子となり、立花家を継いで立花山城主となる。

1586年、立花宗茂が豊臣秀吉の九州平定時の功により、筑後4郡13万石の大

名として柳河（柳川）城主となった。

秀吉没後の1600年、天下分け目の関ヶ原合戦では、宗茂は秀吉の恩義から西軍側にくみしたため改易となる。

1604年、家康は宗茂を将軍・秀忠の書院番頭の役に任用する。1606年には奥州棚倉1万石の領主となり大名に復帰する。

そしてついに1620年、宗茂は秀忠から柳河12万石を与えられ、20年ぶりに藩主として帰り咲いた。

立花宗茂が柳河に復帰して以降、立花家は明治維新時の立花氏13代・鑑寛まで柳河を統治し繁栄した。

坪根／立花宗茂を最後に持ってくれば、晩年の宗麟の暗いイメージから明るいイメージに転換できる。

藤田／NHK大河ドラマへの皆さんの想いはどうか。

若杉／これまでの大河ドラマは一人の人間を主役に描いて来たが、大友氏400年を

1年間で表現したい。

坪根／今やっている大河ドラマ・明智光秀は裏切り者といわれ、暗いイメージだったが、大河ドラマになって明るいイメージに変わった。「麒麟きりんが来る」というイメージが大きい。大友氏も何かないものか。

佐藤／私は小さい時から大河ファンで脚本を作ってきた。内容が豊富で深く濃くワクワクしている。

宗麟は江戸史観で見られてハンデイがあるので、そのイメージを払拭する必要がある。会場にお集まりの皆さんが持ち帰って大河ドラマに向けて少しでも協力をお願いしたい。

牧／とにかく大河ドラマを実現しよう。本年度中（令和3年3月末まで）に広瀬県知事と佐藤大分市長と一緒に7回目のNHK要請に行く予定。

## 大分市1%応援事業の届出方法

### 〈大分市民の皆さまへ（お願い）〉

昨年10月24日に開催した大友氏顕彰フォーラム事業に、大分市会員・市民のご協力により、大分市より「30万円」の補助金をいただきました。

本年も大分市に30万円（最大限度）の補助金を要請しているので昨年と同様、大分市会員・市民のご協力をお願いします。

#### 一、本事業の概要

① 大分市民が納めた個人市民税の1%相当額を、市民の皆さんがそれぞれに応援したい団体の事業に、補助金として出してもらえる制度です。

② 18歳以上の大分市民なら、非課税の方でも平均額（1人 約600円）を、応援したい団体の事業に、補助金として出してもらえます。

#### 二、応援したい団体の選定

① 1%応援事業を受けたいとして申請して

いる団体のうちから、応援したい団体を選んで届出をします。

② 大友氏顕彰会の「大友氏顕彰フォーラム・団体番号「20」」に多数の方々の応援をお願いします。

#### 三、応援届出の方法

① 届出期間は、「6月1日～7月31日」までの2カ月間です。

② 届出用紙は、応援届出特集号（5月27日以降配布）の裏表紙に掲載されていますし、それをコピーした届出用紙を配布しますので、ご記入のうえ届出をお願いします。なお、届出用紙が不足しましたら、コピーしてください。

③ 1枚の届出用紙で、同居家族は4人まで記入できますが、同一筆跡は無効となるので、それぞれ自筆署名をお願いします。

④ 「応援する団体番号」は、3つまで記入できますが、補助金が3分の1になるので、「20」のみ記入願います。

\*具体的な応援届出は、大分市より届出用紙が届く 5月27日以降すみやかに配布しますので、よろしく願います。